

新聞 つたえびと

5月11日(金) [発行] NPO法人ファイブブリッジ

竹鶏卵づくしの一夜

毎月1回オープンするレストラン「宮城のこせがれキッチン」が、4月26日、シエアカフェバー(仙台市一番町)でスタートした。記念すべき第1回は、竹鶏フアーム(白石市)。「こせがれ」志村童生さん(次男)が中心となり、飼料に竹炭を配合し育てたブランド卵「竹鶏物語」尽くしのコース料理7品を、約30人の来店者にふるまった。

「宮城のこせがれネットワーク」は、NPO法人ファイブブリッジで、毎月第2月曜日の夜8時から行われている、ビジネスマンデーセミナーに集うフランクな学びの場。宮城の次世代の担い手と応援者が共に様々なプロジェクトを生み出すコミュニティだ。



こせがれの嫁にならないかとくどき落とす中の志村童生さん 4月26日、午後8時55分〇はた

「こせがれキッチン」は、毎週木曜日にオープンしているシエアカフェバー内のコミュニティイベント「レストラン」。「こせがれ」志村童生さん(次男)が中心となり、飼料に竹炭を配合し育てたブランド卵「竹鶏物語」尽くしのコース料理7品を、約30人の来店者にふるまった。

ユースとなるはずだ。このこせがれキッチンの特徴は、参加者全員の話から、様々な学びと交流が生まれていくこと。アトリエデリスの佐々木シェフによる「世界標準の卵の割り方」の披露。また、卵つなぎという事で「エッグおじさん」も登場し、席が足りないぐらいの超満員となり、店内がたまごトーク三昧となる一夜に参加者は酔いしれていた。



20代のアイドルと思わせるいでたちの久美子ママ

中でも竹鶏卵の魅力そのままに伝える「たまごかけごはん」では、宮城県庁の山田康人さんから「弾力のある白身に、甘みのある黄身。いやあ、これは間違いなく美味しい」と、悲鳴にも似た声が店内に響いていた。

当日は、4月に島根県江津市での地域プロジェクト「サード研修を終え帰農した、竹鶏フアームの志村童生さん(長男)をはじめ、志村浩幸社長、奥様の久美子さん、さらには、童海さんの新妻・麻耶子さん、童生さんの婚約者・佑実子さんもお客様として来店。祖父の幸一さん手作りの開店祝いの花も

仙台区の広瀬通沿いにある市ガス局「ガスサロン」に、宮城県内の美味しいもの、めつけものを集めた「みやぎもん街中直売所」がオープンした。初回の4月27、28日は宮城のこせがれからも精鋭が出店。ファイブ

毎月下旬の2日間、ガスサロン1階で行われる。4月は、こせがれネットワークから竹鶏フアームの志村童生さんが先陣を切って出店した。新鮮な卵のほか、蔵王ハーブの新鮮野菜やキュウリ歩人こと大庭知子さんのキウリもちり込み、こせがれ代表の面目を果たした。自家焙煎珈琲工房ほの香の高橋周平さんも出店。用意したスコーンや豆が飛ぶように売れた。

このほか、県南のいちごや野菜を使ったムースなども並び、イベントは盛況のうちに終了した。主催のみやぎもん街中直売所実行委員会は「地域の旬の味わいを紹介し、作り手と買い手の輪を広げる交流の場とした」と、今後の開催に向けて張り切っている。

次回みやぎもんは5月25日(金)、26日(土)の午前10時〜夕方。みなさま、ぜひお誘いあわせのうえご来場を。

伝統工芸を生み出す人はいづの時代もお金のためだけではないんだし、後継者がいないのは儲からないからじゃなくて、ロマンがないんだと思う。ロマンを追い求めても生きていけない雰囲気がないし、それは起業率が低くなっているのと同じ理由だと思う。

「正のスパイラルを生み出すデザイン」東北大学工学部機械知能・航空学科4年 栗山岬さん

日本の政策はあまりにも直接的で、その場の償いつかつたら住む場所をパック)

「こせがれキッチン」は、毎週木曜日にオープンしているシエアカフェバー内のコミュニティイベント「レストラン」。「こせがれ」志村童生さん(次男)が中心となり、飼料に竹炭を配合し育てたブランド卵「竹鶏物語」尽くしのコース料理7品を、約30人の来店者にふるまった。



後ろ姿で見えないが女性に囲まれ鼻の下を伸ばしているほの香の高橋周平さん

「ファイブブリッジ」に集うメンバーの活動を総称するといいたい何と云えるのだろうか。先日、秋保・木の家の行った「大人の山ごもりカンヅメ合宿」の後、ふとそんなことを考えた▼合宿での私のタスクは、ハードディスクに入った2006年から膨大な写真を時系列順、プロジェクトごとにフォルダ分けし、ファイブブリッジのホームページに公開する準備をすること。ただ単に写真をフォルダ分けするだけでは価値が薄いはずで、本来は写真のひとつひとつを文章で説明し、写真を意味づけし、物語を創らないと活動が伝わらないのだらう。こうした合宿を通して、仲間と一緒に自分を見つめ直す時間を持つことは、とても幸せなことだ▼「宮城をおもしろくする世代」。この言葉はNPO法人農家のこせがれネットワーク(東京)とも連携している中で生まれた、宮城のこせがれネットワークのメッセージコピーだ。約7年間の活動を写真で振り返ってみて、あらためてこの言葉がファイブブリッジメンバー全体を上手にあらわしていることに気づいた▼震災後に決めた2012年のファイブファイブブリッジのメッセージキーワードは、「JUST CREATE IT! ないものは、つくるしかない」。

この2つの言葉の精神から生み出される物事と人を大切に、次なる歴史を共に創っていきたく思うのだ。【畠山茂陽】

紙面から

- 竹鶏卵づくしの一夜……………①
- 第一回みやぎもん街中直売所開催……………②
- こせがれ自論3 平間拓也さん……………③

キャリアセミナーの様子

高校生向け市民講師大募集!

HeartBest

ハーベストは、宮城県内中学・高校延べ87校、4万人の生徒たちに、2,000人の市民講師の協力を得て、4,600講座もの出逢いの機会を提供しています! 市民講師は、現在900名が登録!!

〒980-0014 仙台市青葉区本町2丁目10-33 第二日本オフィスビル9階
TEL: 022-395-4311 FAX: 022-395-4260

NPO法人ハーベスト 詳しくはWebをご覧ください! <http://www.heartbest.net/>

事務所移転! AER

愛宕上杉通

Date fm こちらです

こせがれ自論3

北アフリカ、中東からお客さんが来ました。

ブログ「農場長のぼやき日記」より さおうハーブ・平間拓也

先日は、エジプト、チュニジア、ヨルダンの3国から20人ほどお客さんがいらしました。カリスマ的なリーダーがい



この笑顔でモテないというのは不思議だ

メンバーは各国のNGO、NGO関係者なメディア関係者など、国や社会作りのキーマンたち。私の所は農家の後継者という事で、日本の農業の現状を聞く為に来たよう

重点的に話しました。たぐさん質問来るといのは聞いていたんです

じようで、実際に農業を継いでいる若者がどんな事を考えているのか聞きたいという事でした。私は自分の農業に対する考えをお話しました。

たね。一番困った質問は農家に嫁が来ないって話。農家に嫁が来ないというのも万国共通の話

日本もいるんですけどね。アナログ日本人結構いるんだけどな。伝わる情報なんて一部なんです。やっぱり

吉田/東北の被災地でがれき撤去などの一次的な支援から、農業の手伝いや草刈りなどを

「農業者だけの農業でなくする」アジエ研究(東京在住)の吉田さん(東京在住)は日本人の発明です

「一日農家」とか「一日社員」とか「一日宮城市民」とか「一日気仙沼市民」とか「一日のフイエスブック」

1による花見が行われ、大いに盛り上がりを見せた。島山茂陽さんが顔を真っ赤にする一方で、河合

被災地に生きる つたえびと 震災の想いを語る 珠玉のメッセージ集



言い過ぎたか(笑) もうちよつと英語できるともつといる話聞けたんだけどなあ。エジプトは人口の60%が10代以下だと聞いて驚きました

NPPO法人ファイブリッジでは現在、北目町HSGビル3階のシェアオフィスに入居者を募集している。セミナーやイベント盛りだくさんの

産となる豊富な人脈が得意、自由な環境で仕事をしたい起業家の方に利用してほしい。まずはお気軽に内覧希望のご連絡を。

ファイブリッジの壁修復に歓喜の声 ファイブリッジのコミュニティスペースの壁にぽっかりとあいていた穴が

意外ともろかったと庄司さん 大河原FBユニテッドの一角、4月22日、FBユニテッドのメンバー

明るい事務所にご満悦の女性陣

千葉の実家は被災していません。震災云々に関係なく元々田植えや草刈り、稲刈りの農繁期にはあちこちからいろいろな人が集まってくる

「一日農家」とか「一日社員」とか「一日宮城市民」とか「一日気仙沼市民」とか「一日のフイエスブック」

壁を壊し自ら修復したリードサインの庄司さんの心の穴もきつと埋まったことだろう。

被災地に生きる つたえびと

被災地に生きる つたえびと

イフアイアム、深夜、怪しげに活動中 仙台から震災被災地の

大河原FBユニテッドの一角、4月22日、FBユニテッドのメンバー

明るい事務所にご満悦の女性陣

被災地に生きる つたえびと

被災地に生きる つたえびと

被災地に生きる つたえびと

被災地に生きる つたえびと